

第7章 平衡型構成

文字数/インチ (CPI)	87	データ・ストリーム	94
行/インチ (LPI)	88	エミュレーション・モード	95
最大印刷位置 (MPP)	88	メディア・サイズ優先順位	95
最大ページ長 (MPL)	89	バーコード・モード	96
印刷品質	90	グラフィックス・モード	97
印刷言語	91	アラーム制御	98
プリンター・アドレス	93	ホスト/用紙ソースのオーバーライド	99

この章では、4247 プリンターの平衡型構成パラメーターを検査および変更する方法について説明します。この章は、パラメーターに従って分けられています。パラメーターおよびページのリストについては、この章の目次を参照してください。

文字数/インチ (CPI)

文字数/インチ (CPI) は、次のいずれかの値に設定できます。

- 10 (デフォルト)
- 12
- 15
- 16.7

注:

1. ページ幅 (最大印刷位置) が最大物理ページ幅を超えるような CPI 値を指定することが可能です。これが発生する場合、プリンターは最大印刷位置を新しい CPI 設定の最高有効値に自動的に変更します。詳しくは、88ページの『最大印刷位置 (MPP)』を参照してください。
2. このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。
3. 印刷言語として OCR-A または OCR-B のどちらかが選択されるときは、10 CPI だけが有効です。

CPI 値を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Twinax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
プリンターは次のように表示します。

```
Twinax Configuration
Characters Per Inch
```

4. **Enter** を押して、現行値を表示します。
5. CPI について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押し
ます。

6. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
7. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

行/インチ (LPI)

プリンターの行/インチ (LPI) は、次の値のどちらかに設定できます。

- 6 (デフォルト)
- 8

注: このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。

LPI を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Twinax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Twinax Configuration
Lines Per Inch
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. LPI について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押し
ます。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メ
ニューの終了』を参照してください。

最大印刷位置 (MPP)

最大印刷位置 (MPP) は、プリンターが 1 行に印刷する文字数に等しくなります。
デフォルト値は 132 です。

選択した CPI は、選択する MPP 値に直接影響を与えます。MPP および CPI 設定
は、印刷行の長さを決定します。プリンターの行の最大長は 345.44 mm (13.6 イン
チ) です。

CPI 設定および行の長さは、MPP を決定します。CPI に行の長さを掛けると、お
よその MPP が決まります。

MPP = CPI x 行の長さ (インチ単位)

CPI が次の値である場合	MPP は次の値を超えることはありません
10	136
12	163
15	204
16.7	227

注:

1. MPP を用紙幅より大きく設定すると、プラテン上に印刷されるため、データが失われることがあり、プラテンおよび印刷ヘッドを傷める場合があります。
2. このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。

MPP 値を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Twinax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Twinax Configuration
Maximum Print Position
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. MPP について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

最大ページ長 (MPL)

プリンターの最大ページ長 (MPL) は、6 LPI の場合は 1 ~ 660 から、8 LPI の場合は 1 ~ 880 から設定できます。デフォルト値は 66 行です。

MPL は、プリンターが 1 ページに印刷できる印刷行数に等しくなります。MPL は、印刷行数で示されたページ長です。

MPL の計算方法を決定するには、次の例を参照してください。

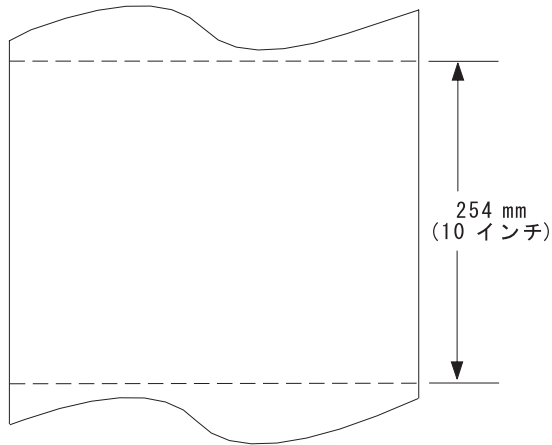
LPI およびページ長が MPL を決定します。行/インチにページ長を掛けると、およその MPL が決定されます。

$$\text{MPL} = \text{LPI} \times \text{ページ長 (インチ単位)}$$

たとえば、LPI=6 で、ページ長=254 mm (10 インチ) の場合、次のようになります。

MPL = 6 x 10

MPL = 60



注: このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。

MPL を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Twinax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Twinax Configuration
Maximum Page Length
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. MPL について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押し
ます。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メ
ニューの終了』を参照してください。

印刷品質

プリンターの印刷品質は、次のいずれかの値に設定できます。

- DP (データ処理) Quality (デフォルト)
- DP Text Quality
- Near Letter Quality (NLQ)

注:

1. このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。

- 印刷言語として OCR-A または OCR-B のどちらかが選択されるときは、Near Letter Quality だけが有効です。

印刷品質を変更または検査するには、次の手順で行います。

- Menu** を押します。
- プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Twinax Configuration
```

- Enter** を押します。
- プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Twinax Configuration
Print Quality
```

- Enter** を押して、現行値を表示します。
- Print Quality について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
- Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
- Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

印刷言語

接続機構が Twinax (平衡型) に設定されているときは、プリンターで次の印刷言語が使用可能です。デフォルトには、アスタリスク (*) を付けて示してあります。プリンターで使用可能な印刷言語を選択できます。

次の表から必要な言語設定の値を判別します。

コード・ページ	言語
37	USA/Canada
260	Canadian French
273	Austrian/German
274	Belgian Old
275	Brazilian
277	Danish/Norwegian
278	Finnish/Swedish
280	Italian
281	Japanese English
282	Portuguese
284	Spanish/Spanish Speaking
285	English (UK)
290	Japanese Katakana

コード・ページ	言語
297	French
420	Arabic
423	Greek (Old)
424	Hebrew
500 (*)	International 5/Belgian New
833	Korean
838	Thai
870	Latin 2/ROECE
871	Icelandic
875	Greek (New)
880	Cyrillic
890	Yugoslav (Old)
892	OCR-A
893	OCR-B
924	Latin 9
1140	euro USA/Canada
1141	euro Austrian/German
1142	euro Danish/Norwegian
1143	euro Finnish/Swedish
1144	euro Italian
1145	euro Spanish/Spanish Speaking
1146	euro English (UK)
1147	euro French
1148	euro International 5/Belgian New
1149	euro Icelandic
1025	Cyrillic Multilingual
1026	Turkish
1097	Farsi
1112	Baltic Multilingual
1122	Estonian

注:

1. **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。
2. このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。
3. OCR-A または OCR-B のどちらかが選択される場合、CPI および印刷品質について選択可能なオプションは、それぞれ 10 CPI およびレター品質で固定されます。

印刷言語を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。

2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Twinax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Twinax Configuration
Print Language
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. 希望する言語値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

プリンター・アドレス

プリンター・アドレスは、ホスト・コンピューターが他のプリンターと通信するのに使用されます。プリンターの正しいアドレスは、コンピューター・オペレーターにお尋ねください。

注:

1. **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。
2. プリンター・アドレスの値を変更するときは、設定したデータ・ストリームおよびエミュレーション・モードを確認してください。

プリンター・アドレスは、次のいずれかの値に設定できます。

- 000 (デフォルト)
- 001
- 002
- 003
- 004
- 005
- 006

プリンター・アドレス設定を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Twinax Configuration
```

3. **Enter** を押します。

4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Twinax Configuration
Printer Address
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. プリンター・アドレスについて希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

データ・ストリーム

このパラメーターは、IPDS™ 機能がインストールされている場合だけ有効です。

データ・ストリームは、次の値に設定できます。

- IPDS (デフォルト)
- SCS

注:

1. **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。
2. データ・ストリームの値を変更するときは、設定したエミュレーション・モードおよびプリンター・アドレスを確認してください。

データ・ストリームを変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Twinax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Twinax Configuration
Data Stream
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. データ・ストリームについて希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

エミュレーション・モード

Emulation Mode は、次の値に設定できます。

- 4247 (デフォルト)
- 4224 (IPDS 機能がインストールされている場合)
- 4230
- 4214 (IPDS 機能がインストールされていないか、データ・ストリーム・パラメーターが SCS に設定されている場合)

注:

1. **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。
2. エミュレーション・モードの値を変更するときは、設定したデータ・ストリームおよびプリンター・アドレスを確認してください。

エミュレーション・モードを変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Twinax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Twinax Configuration
Emulation Mode
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. Emulation Mode について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

メディア・サイズ優先順位

このパラメーターは、IPDS 機能がインストールされており、IPDS データ・ストリームが選択されている場合だけ選択可能です。これは、XOH メディア・サイズ設定 (SMS) の順序の使用に影響を与えます。この順序は、IPDS データ・ストリームでページ・サイズを設定するのに使用することができます。メディア・サイズ優先順位の設定は、XOH-SMS 順序が、最大印刷位置 (MPP) および最大ページ長 (MPL) についてのオペレーター・パネル設定より優先されるかどうかを指定します。

メニューでは、次の値が表示されます。

Standard

小さい方のページ・サイズ値が優先されます。ページ・サイズは、オペレーター・パネル設定と XOH-SMS の X および Y 値との共通部分 (小さい方の値) になります。

Alternate (デフォルト)

XOH-SMS 順序値が優先されます。XOH-SMS 順序がある場合、その値が、オペレーター・パネルの設定の代わりに、ページ・サイズを定義するのに使用されます。

メディア・サイズは、MPP および MPL パラメーターによって定義されます。

メディア・サイズ優先度優先順位を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Media Size Priority
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. メディア・サイズ優先順位について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

バーコード・モード

このパラメーターは、IPDS 機能がインストールされており、IPDS データ・ストリームが選択されている場合だけ有効です。このパラメーターの値を変更すると、一部の印刷環境でスループットに影響を及ぼすことがあります。

バーコード・モードを、次のいずれかの値に設定できます。

High (デフォルト)

ハイ・コントラスト・バーコード

Low ロー・コントラスト・バーコード

Computer Selected

IPDS データ・ストリームによって指定されたとおりのコントラスト

注: Start または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファに入れられたデータは失われます。

バーコード・モードを変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Twinax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Twinax Configuration
Bar Code Mode
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. バーコード・モードについて希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

グラフィックス・モード

このパラメーターは、IPDS 機能がインストールされており、IPDS データ・ストリームが選択されている場合だけ選択可能です。このパラメーターの値を変更すると、一部の印刷環境でスループットに影響を及ぼすことがあります。

グラフィックス・モードを、次のいずれかの値に設定できます。

High (デフォルト)

高密度グラフィックス

Low 低密度グラフィックス

Computer Selected

IPDS データ・ストリームによって指定されたとおりの密度

注: Start または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファに入れられたデータは失われます。

グラフィックス・モードを変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Twinax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Twinax Configuration
Graphics Mode
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. グラフィックス・モードについて希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

アラーム制御

音響プリンター・アラームを、次のどちらかの値に設定できます。

- Enabled (デフォルト)
- Disabled

注: 音響アラームが使用不可になっている場合であっても、**Set Top of Form** を押ししたり、いくつかの装置チェック条件で、アラームが鳴ります。

アラーム制御を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Twinax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Twinax Configuration
Alarm Control
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. アラーム制御について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

ホスト/用紙ソースのオーバーライド

ホスト・オーバーライドは、プリンターが、ホストによって送られた SCS 用紙ソース選択コマンドを使用するかオーバーライドする（無視する）かどうかを決定します。ホストによって送られた IPDS 用紙ソース選択コマンドは、オーバーライドできません。

注: この選択は、パラメーター「データ・ストリーム」が SCS に設定されているときだけ、平衡型構成メニューに表示されます。

Override Host/Paper Source 選択は、次のどちらかの値に設定できます。

Disabled (デフォルト)

ホスト用紙ソース選択コマンドがプリンター・オペレーター・パネルの用紙ソース選択をオーバーライドできるようにします。

Enabled

用紙ソースについてのオペレーター・パネル選択が、用紙ソース選択についてのホストのデータ・ソース・コマンドをオーバーライドするようにできます。

「ホスト/用紙ソースのオーバーライド」選択を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Twinax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Twinax Configuration
Override Host
```

5. **Enter** を押すと、プリンターは次のように表示します。

```
Override Host
Paper Source
```

6. **Enter** を押して、現行値を表示します。
7. Override Host/Paper Source について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
8. **Enter** を押します。選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
9. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。

第8章 同軸構成

文字数/インチ (CPI)	101	プリンター互換性 8 (OILC ジョブの終了後の自動機能)	119
行/インチ (LPI)	102	プリンター互換性 9 (データ損失介入不要時のタイムアウト抑止)	119
シングル/ダブル・スペース	103	早期印刷完了	120
最大印刷位置 (MPP)	103	プリンター互換性 12 (OILC ジョブの開始前の自動機能)	121
最大ページ長 (MPL)	104	用紙送り抑止	122
エミュレーション・モード	105	プログラム式記号	123
印刷品質	106	変換テーブル	124
印刷言語	107	バーコード・モード	125
上段専用/上下両段	109	グラフィックス・モード	125
テキスト印刷方向	110	アラーム制御	126
メディア・サイズ優先順位	110	ホスト・オーバーライド	127
画面バッファ・サイズ	111	プログラム式記号 (PS) パラメーターの使用	128
プリンター互換性 1 (MPP + 1 での復帰)	112	平面選択	128
プリンター互換性 2 (MPP + 1 での改行)	113	スキップ抑止時フルページ	129
プリンター互換性 3 (用紙送りに続けてデータ)	114	PS 印刷方向	130
プリンター互換性 4 (用紙送りは印刷順序の最後の文字)	115		
プリンター互換性 5 (ヌル抑止)	116		
プリンター互換性 6 (用紙送りコマンド位置)	117		
プリンター互換性 7 (印刷バッファの終了後の自動機能)	118		

この章では、4247 プリンターの同軸構成パラメーターを検査および変更する手順について説明します。この章は、パラメーターに従って分けられています。パラメーターとページのリストについては、この章の目次を参照してください。

文字数/インチ (CPI)

文字数/インチ (CPI) は、次のいずれかの値に設定できます。

- 10 (デフォルト)
- 12
- 15
- 16.7

注:

1. ページ幅 (最大印刷位置) が最大物理ページ幅を超えるような CPI 値を指定することが可能です。これが発生する場合、プリンターは最大印刷位置を新しい CPI 設定の最高有効値に自動的に変更します。詳しくは、103ページの『最大印刷位置 (MPP)』を参照してください。
2. このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。
3. 印刷言語として OCR-A または OCR-B のどちらかが選択されるときは、10 CPI だけが有効です。

CPI 値を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。

2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
プリンターは次のように表示します。

```
Coax Configuration
Characters Per Inch
```

4. **Enter** を押して、現行値を表示します。
5. CPI について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
6. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
7. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

行/インチ (LPI)

プリンターの行/インチ (LPI) は、次の値のいずれかに設定できます。

- 6 (デフォルト)
- 8

注: このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。

LPI を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Lines Per Inch
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. LPI について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

シングル/ダブル・スペース

シングル/ダブルスペース・パラメーターは、行送り制御のための行送りを指定します。

プリンターを、次のどちらかの行送りを使用して印刷するように設定できます。

- Single (デフォルト)
- Double

注: このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。

行送りを設定するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Single/Double Space
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. スペーシングについて希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

最大印刷位置 (MPP)

最大印刷位置 (MPP) は、プリンターが 1 行に印刷する文字数に等しくなります。デフォルト値は 132 です。

選択した CPI は、選択する MPP 値に直接影響を与えます。MPP および CPI 設定は、印刷行の長さを決定します。プリンターの行の最大長は 345.44 mm (13.6 インチ) です。

CPI 設定および行の長さは、MPP を決定します。CPI に行の長さを掛けると、およそその MPP が決まります。

MPP = CPI x 行の長さ (インチ単位)

CPI が次の値である場合	MPP は次の値を超えることはありません
10	136
12	163

CPI が次の値である場合	MPP は次の値を超えることはありません
15	204
16.7	227

注:

1. MPP を用紙幅より大きく設定すると、プラテン上に印刷されるため、データが失われることがあり、プラテンおよび印刷ヘッドを傷める場合があります。
2. このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。

MPP 値を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Maximum Print Position
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. MPP について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

最大ページ長 (MPL)

プリンターの最大ページ長 (MPL) は、6 LPI の場合は 1 ~ 660 行で、8 LPI の場合は 1 ~ 880 行で設定できます。デフォルト値は 66 行です。

MPL は、プリンターが 1 ページに印刷できる印刷行数に等しくなります。MPL は、印刷行数で示されたページ長です。

MPL の計算方法を決定するには、次の例を参照してください。

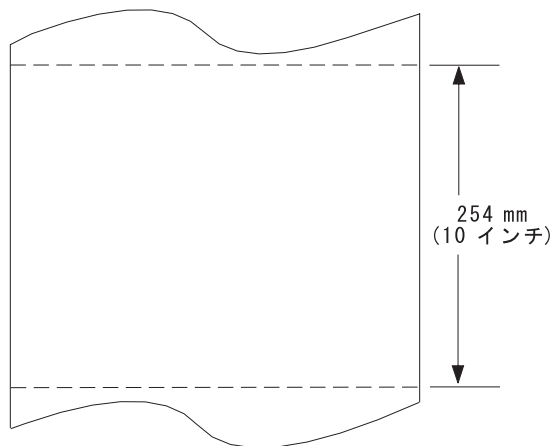
LPI およびページ長が MPL を決定します。行/インチにページ長を掛けると、おおよその MPL が決定されます。

$$\text{MPL} = \text{LPI} \times \text{ページ長 (インチ単位)}$$

たとえば、LPI=6 で、ページ長=254 mm (10 インチ) の場合、次のようになります。

$$\text{MPL} = 6 \times 10$$

$$\text{MPL} = 60$$



注: このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。

MPL を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Maximum Page Length
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. MPL について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押し
ます。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メ
ニューの終了』を参照してください。

エミュレーション・モード

Emulation Mode は、次の値に設定できます。

- 4247 (デフォルト)
- 4224
- 4230
- 3287 (注 1 を参照)
- 3268 (注 1 を参照)

注:

1. IPDS 機能がインストールされており、Emulation Mode を 3287 または 3268 に設定した場合、IPDS ジョブを実行できません。
2. **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。

エミュレーション・モードを変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Emulation Mode
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. Emulation Mode について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

印刷品質

プリンターの印刷品質は、次のいずれかの値に設定できます。

- DP (データ処理) 品質 (デフォルト)
- DP テキスト品質
- レター品質 (NLQ)

注:

1. このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。
2. 印刷言語として OCR-A または OCR-B のどちらかが選択されるときは、レター品質だけが有効です。

印刷品質を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。

4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

Coax Configuration Print Quality

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. Print Quality について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

印刷言語

接続機構が Coax (同軸) に設定されているときは、プリンターで次の印刷言語が使用可能です。デフォルトには、アスタリスク (*) を付けて示してあります。プリンターで使用可能な印刷言語を選択できます。

次の表から必要な言語設定の値を判別します。

表 15. 印刷言語

コード・ページ	言語
37(*)	USA/Canada/Canadian Bilingual
260	Canadian French
273	Austrian/German
274	Belgian Old
275	Brazilian
277	Danish/Norwegian
278	Finnish/Swedish
280	Italian
281	Japanese English
282	Portuguese
284	Spanish/Spanish Speaking
285	English (UK)/Ireland
286	Austrian/German (Alternate)
287	Danish/Norwegian (Alternate)
288	Finnish/Swedish (Alternate)
289	Spanish (Alternate)
290	Japanese Katakana
297	French/French Azerty
420	Arabic
423	Greek (Old)
424	Hebrew
500	International 5/Swiss/Belgian

表 15. 印刷言語 (続き)

コード・ページ	言語
803	Hebrew
838	Thai
870	Latin 2/ROECE
871	Icelandic
875	Greek (New)
880	Cyrillic
890	Yugoslav (Old)
892	OCR-A
893	OCR-B
1025	Cyrillic Multilingual
1026	Turkish
1097	Farsi
1140	euro USA/Canada
1141	euro Austrian/German
1142	euro Danish/Norwegian
1143	euro Finnish/Swedish
1144	euro Italian
1145	euro Spanish/Spanish Speaking
1146	euro English (UK)
1147	euro French
1148	euro International 5/Belgian New
1149	euro Icelandic

注:

1. **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。
2. このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。
3. OCR-A または OCR-B のどちらかが選択される場合、CPI および印刷品質について選択可能なオプションは、それぞれ 10 CPI およびレター品質で固定されます。

印刷言語を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

CONFIGURATION MENU Coax Configuration
--

3. **Enter** を押します。

4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Print Language
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. 希望する言語値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

上段専用/上下両段

次のいずれかの値を選択することにより、プリンターがすべて上段シフト文字または混合上下段シフト文字で印刷するように、大文字小文字を設定できます。

- Dual (上段シフト文字および下段シフト文字の両方用 - デフォルト)
- Mono (すべて上段シフト文字用)

この設定値は、Print Language (印刷言語) 値に応じて決まります。これは、アラビア語、ペルシア語、およびヘブライ語を除くすべての言語に適用されます。これらの言語では、テキストは常に上下両段で印刷されます。

注: このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。

上段専用/上下両段 (Mono/Dual Case) 値を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
プリンターは次のように表示します。

```
Coax Configuration
Mono/Dual Case
```

4. **Enter** を押して、現行値を表示します。
5. 大文字小文字について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
6. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
7. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

テキスト印刷方向

このオプションは、印刷言語値がアラビア語、ペルシア語、またはヘブライ語に設定されている場合だけ有効です。

プリンターを、次のいずれかの方向に印刷するように設定できます。

- Right to left (デフォルト)
- Left to right

右から左への印刷方向は、アラビア語、ペルシア語、およびヘブライ語など、通常ページ上で右から左への方向で表示される言語を印刷するのに使用されます。この設定は、実際の印刷中に印刷ヘッドが移動する方向には影響を与えません。

注: このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。

テキスト印刷方向を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Print Text Direction
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. 印刷方向について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

メディア・サイズ優先順位

このパラメーターは、IPDS 機能がインストールされている場合だけ選択可能です。これは、XOH メディア・サイズ設定 (SMS) の順序の使用に影響を与えます。この順序は、IPDS データ・ストリームでページ・サイズを設定するのに使用することができます。メディア・サイズ優先順位の設定は、XOH-SMS 順序が、最大印刷位置 (MPP) および最大ページ長 (MPL) についてのオペレーター・パネル設定より優先されるかどうかを指定します。

メニューでは、次の値が表示されます。

Standard

小さい方のページ・サイズ値が優先されます。ページ・サイズは、オペレーター・パネル設定と XOH-SMS の X および Y 値との共通部分 (小さい方の値) になります。

Alternate (デフォルト)

XOH-SMS 順序値が優先されます。XOH-SMS 順序がある場合、その値が、オペレーター・パネルの設定の代わりに、ページ・サイズを定義するのに使用されます。

メディア・サイズは、MPP および MPL パラメーターによって定義されます。

メディア・サイズ優先度優先順位を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Media Size Priority
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. メディア・サイズ優先順位について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

画面バッファ・サイズ

ローカル・コピー印刷用の画面サイズを設定できます。画面サイズを、次のいずれかの値に設定できます。

- 960
- 1920 (デフォルト)
- 2560
- 3440
- 3564

注: **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファに入れられたデータは失われます。

画面バッファ・サイズを変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility
Screen Buffer Size
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. 画面バッファ・サイズについて希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

プリンター互換性 1 (MPP + 1 での復帰)

プリンターを、現行の最大印刷位置 (MPP) を 1 桁超えると、自動的に復帰を実行するように設定できます。この値は、次のどちらかに設定できます。

Standard (デフォルト)

自動改行が MPP + 1 で実行され、次に復帰が実行されます。次の印刷位置は、次の行の最初の位置になります。

Alternate

自動改行は実行されません。復帰は、MPP + 1 で実行されます。次の印刷位置は、現行の行の最初の位置になります。

注: **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファに入れられたデータは失われます。

MPP + 1 での復帰を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility
1 (CR at MPP+1)
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. 復帰について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

プリンター互換性 2 (MPP + 1 での改行)

プリンターを、現行の最大印刷位置 (MPP) を 1 桁超えると、自動的に改行を実行するように設定できます。この値は、次のどちらかに設定できます。

Standard (デフォルト)

自動改行が MPP + 1 で実行され、次に改行が実行されます。次の印刷位置は、現行の行 + 2 の最初の印刷位置になります。

Alternate

自動改行は実行されません。改行は、MPP + 1 で実行されます。次の印刷位置は、次の行の最初の印刷位置になります。

注: **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファに入れられたデータは失われます。

MPP + 1 での改行を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility
2 (NL at MPP+1)
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. MPP + 1 での改行について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

プリンター互換性 3 (用紙送りに続けてデータ)

プリンターを、用紙送りの後最初の印刷位置または 2 番目の印刷位置に印刷するように設定できます。この値は、次のどちらかに設定できます。

Standard (デフォルト)

用紙は次の用紙の最初の行にスキップし、次の印刷位置は、その行の 2 番目の印刷位置になります。

Alternate

用紙は、次の用紙の最初の行にスキップし、次の印刷位置は、その行の最初の印刷位置になります。

注: **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。

「用紙送りに続けてデータ」設定を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。

6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility
3 (FF followed by data)
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. 用紙送りに続けてデータについて希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

プリンター互換性 4 (用紙送りは印刷順序の最後の文字)

プリンターを、用紙送りを完了した後、改行を実行するように設定できます。この値は、次のどちらかに設定できます。

Standard (デフォルト)

用紙送りが完了した後、自動改行が実行されます。次の印刷位置は、次の用紙の最初の印刷位置になります。

Alternate

用紙送りの完了時に、自動改行が抑止されます。次の印刷位置は、次の用紙の最初の行の最初の印刷位置になります。

注: Start または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。

「用紙送りが印刷順序の最後の文字」設定を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility
4 (FF last in order)
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. 用紙送りが印刷順序の最後の文字について希望の値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

プリンター互換性 5 (ヌル抑止)

プリンターを、行に印刷可能文字が含まれていない場合にブランク行を印刷するよう設定できるか、プリンターを、現行行での印刷を継続するよう設定できます。この値は、次のどちらかに設定できます。

Standard (デフォルト)

印刷行全体に印刷可能文字が含まれていない場合、改行は行われません。スペース (X'40') は、印刷可能文字と見なされます。次の印刷位置は、現行行の最初の印刷位置になります。

Alternate

すべてのヌル行をブランク行として印刷し、改行を行います。次の印刷位置は、次の行の最初の印刷位置になります。

注: Start または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。

ヌル抑止を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility
5 (Null Suppression)
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. ヌル抑止について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

プリンター互換性 6 (用紙送りコマンド位置)

プリンターを、行の最初の印刷位置または最大印刷位置 + 1 で検出される場合に用紙送りを実行するよう設定できるか、プリンターを、データ・ストリームで検出されるたびに用紙送りを実行するよう設定できます。この値は、次のどちらかに設定できます。

Standard (デフォルト)

用紙送りコマンドは、行の最初の印刷位置または MPP + 1 で発生する場合に実行されます。プリンターは、他の位置での用紙送りをスペースとして処理します。

Alternate

用紙送りコマンドは、データ・ストリームで検出されるたびに実行されません。

注: **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。

用紙送りコマンドを変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility
6 (FF position)
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. 用紙送りコマンドについて希望の値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。

10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

プリンター互換性 7 (印刷バッファの終了後の自動機能)

この値は、次のどちらかに設定できます。

Standard (デフォルト)

改行、復帰、または用紙送りが実行された最後の機能でない限り、印刷バッファでデータが印刷された後、プリンターが改行を自動的に開始します。

Alternate

用紙送りコマンドが実行された最後の機能でない限り、印刷バッファでデータが印刷された後に、プリンターは用紙送りコマンドを自動的に実行します。

注: **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファに入れられたデータは失われます。

印刷バッファ値の終了後、自動機能を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility
7 (Auto at EOB)
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. 印刷バッファの終了後の自動機能について希望の値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

プリンター互換性 8 (OILC ジョブの終了後の自動機能)

この値は、次のどちらかに設定できます。

Standard (デフォルト)

OILC (オペレーターが開始したローカル・コピー) ジョブの終了時に、プリンターは自動改行を実行します。

Alternate

用紙送りが最後に実行された機能でない限り、OILC (オペレーターが開始したローカル・コピー) ジョブの終了時にプリンターは自動用紙送り機能を実行します。

注: Start または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。

OILC ジョブの終了後に自動機能の変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU  
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration  
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility  
8 (Auto at OILC end)
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. OILC ジョブの終了後の自動機能について希望の値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

プリンター互換性 9 (データ損失介入不要時のタイムアウト抑止)

この値は、次のどちらかに設定できます。

Standard (デフォルト)

保留中の介入要求状態の場合は 1 分のタイムアウト後に、作動不能 状態の場合は 10 分のタイムアウト後に、介入要求状況がホストに送られます。

Alternate

『データ損失なし』から生じたタイムアウトまたは 10 分の介入不要タイムアウトから、介入不要状況がホストに送られます。

注: **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。

「データ損失介入不要時のタイムアウト抑止」値を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility
9 (Suppress timeout)
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. データ損失介入不要時のタイムアウト抑止について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

早期印刷完了

この値は、次のどちらかに設定できます。

Enabled

プリンターは、すべてのデータの印刷を終える前に、『印刷完了 (print complete)』メッセージを送ることがあります。これにより、一部の環境ではスループットが向上することがあります。

Disabled (デフォルト)

プリンターは、すべてのデータの印刷が終わった後でないと、『印刷完了 (print complete)』メッセージを送ることができません。

注: **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。

早期印刷完了値を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility
Early Print Complete
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. 早期印刷完了について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

プリンター互換性 12 (OILC ジョブの開始前の自動機能)

この値は、次のどちらかに設定できます。

Standard (デフォルト)

用紙送りが最後に実行された機能でない限り、OILC (オペレーターが開始したローカル・コピー) ジョブの開始前にプリンターは自動改行機能を実行します。

Alternate

用紙送りが最後に実行された機能でない限り、OILC (オペレーターが開始したローカル・コピー) ジョブの開始前にプリンターは自動用紙送り機能を実行します。

注: **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。

OILC ジョブの開始前に自動機能の変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility
12 (Auto before OILC)
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. OILC ジョブの終了後の自動機能について希望の値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

用紙送り抑止

用紙送り抑止は、プリンターが用紙の上端ですでに最初の印刷位置にあるときに受け取られた用紙送りコマンドをプリンターが実行するか無視するかを判別する選択です。

この機能は、すべての同軸非 IPDS 環境に適用されます。IPDS データ・ストリームには適用されません。

「用紙送り抑止」選択は、次のどちらかの値に設定できます。

Disabled (デフォルト)

プリンターは、すべての用紙送りコマンドで作動します。

Enabled

プリンターが用紙の上端ですでに最初の印刷位置にあるときに受け取られた用紙送りコマンドをプリンターは無視します。

「用紙送り抑止」選択を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押すと、プリンターは次のように表示します。

```
Printer Compatibility
FF Suppression
```

6. **Enter** を押して、現行値を表示します。
7. 「用紙送り抑止」について希望の値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
8. **Enter** を押します。選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
9. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。

プログラム式記号

ホスト・コンピューターが IPDS を使用しない場合、Programmed Symbols は、グラフィックスを印刷するための代替方法です。Programmed Symbols が使用可能になっている場合、IPDS は使用不可になっています。

Programmed Symbols は、次のどちらかに設定できます。

- Disabled (デフォルト)
- Enabled

注: **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。

プログラム式記号値を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility
Programmed Symbols
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. プログラム式記号について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

変換テーブル

新しい Translate Table パラメーターが、Configuration Menu の Coax Configuration セクションに追加されました。これは、文字セットにどの変換テーブルが使用されるかを定義します。これは、4247 に Load Translate Table (LTT) コマンドのサポートを提供します。この機能は、DSC/DSE 環境にだけ適用されます。

Translate Table 選択は、次のどちらかの値に設定できます。

Default (デフォルト)

プリンターは、現行の文字セットの組み込み変換テーブルを使用します。

Downloaded

プリンターは、データ・ストリームにダウンロードされる変換テーブルを使用します。

Translate Table 選択を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Translate Table
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. Translate Table について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。

バーコード・モード

このパラメーターは、IPDS 機能がインストールされている場合だけ有効です。このパラメーターの値を変更すると、一部の印刷環境でスループットに影響を及ぼすことがあります。

Bar Code Mode を、次のどちらかの値に設定できます。

High (デフォルト)

ハイ・コントラスト・バーコード

Low ロー・コントラスト・バーコード

Computer Selected

IPDS データ・ストリームによって指定されたとおりのコントラスト

注: **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。

バーコード・モードを変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Bar Code Mode
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. バーコード・モードについて希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

グラフィックス・モード

このパラメーターは、IPDS 機能がインストールされている場合だけ有効です。このパラメーターの値を変更すると、一部の印刷環境でスループットに影響を及ぼすことがあります。

グラフィックス・モードを、次のどちらかの値に設定できます。

High (デフォルト)

高密度グラフィックス

Low 低密度グラフィックス

Computer Selected

IPDS データ・ストリームによって指定されたとおりの密度

注: **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。

グラフィックス・モードを変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Graphics Mode
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. グラフィックス・モードについて希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

アラーム制御

音響プリンター・アラームを、次のどちらかの値に設定できます。

- Enabled (デフォルト)
- Disabled

注: 音響アラームが使用不可になっている場合であっても、**Set Top of Form** を押ししたり、いくつかの装置チェック条件で、アラームが鳴ります。

アラーム制御を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。

4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Alarm Control
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. アラーム制御について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

ホスト・オーバーライド

ホスト・オーバーライドは、プリンターが、ホストによって送られた SCS 用紙ソース選択コマンドを使用するかオーバーライドする (無視する) かどうかを決定します。ホストによって送られた IPDS 用紙ソース選択コマンドは、オーバーライドできません。

Override Host/Paper Source 選択は、次のどちらかの値に設定できます。

Disabled (デフォルト)

ホスト用紙ソース選択コマンドがプリンター・オペレーター・パネルの用紙ソース選択をオーバーライドできるようにします。

Enabled

用紙ソースについてのオペレーター・パネル選択が、用紙ソース選択についてのホストのデータ・ソース・コマンドをオーバーライドするようにできます。

Override Host/Paper Source 選択を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Override Host
```

5. **Enter** を押すと、プリンターは次のように表示します。

```
Override Host
Paper Source
```

6. **Enter** を押して、現行値を表示します。

7. Override Host/Paper Source について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
8. **Enter** を押します。選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
9. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。

プログラム式記号 (PS) パラメーターの使用

Printer Compatibility カテゴリで Programmed Symbols (PS) パラメーターが Enabled に設定されている場合のみ、次のパラメーターを定義できます。123ページの『プログラム式記号』を参照してください。

次の PS パラメーターを定義できます。

- Plane Selection
- Full Page On Skip Suppress
- PS Print Direction

平面選択

Plane Selection は、次のどちらかの値に設定できます。

- 3 Single + 1 Triple (Default)
- 6 Single.

注: **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。

平面選択を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Programmed Symbols
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Programmed Symbols
Plane Selection
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. 平面選択について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。

選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。

10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

スキップ抑止時フルページ

Full Page on Skip Suppress は、次のどちらかの値に設定できます。

Standard (デフォルト)

プリンターは、ページの終わりに空白を残します。

Alternate

プリンターがスキップ抑止されたデータを印刷している場合は、プリンターは、下部マージン (SCS) または MPL によって定義されたとおりにページ全体に印刷します。

- 注:** **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファに入れられたデータは失われます。

「スキップ抑止時フルページ」設定を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Programmed Symbols
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Programmed Symbols
Full Page on Skip Suppress
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. 「スキップ抑止時フルページ」について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

PS 印刷方向

PS Print Direction は、次のどちらかの値に設定できます。

Unidirectional (デフォルト)

プリンターは、印刷ヘッドが 1 つの方向に移動するときだけ印刷します。

Bidirectional

プリンターは、印刷ヘッドが左から右へ移動するときと、右から左に移動するとき印刷します。(この設定は、スループットをより高速にしますが、印刷品質に影響を及ぼす場合があります。印刷ジョブを実行する前に、印刷品質が受け入れ可能であるか確認します。

PS 印刷方向を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Coax Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Coax Configuration
Programmed Symbols
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Programmed Symbols
PS Print Direction
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. PS 印刷方向について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

第9章 パラレルおよびシリアル構成

文字数/インチ (CPI)	131	ホスト・オーバーライド・パラメーター	147
行/インチ (LPI)	132	用紙ソース	147
最大印刷位置 (MPP)	133	文字数/インチ (CPI)	148
最大ページ長 (MPL)	134	行/インチ (LPI)	149
ミシン目スキップ	135	最大ページ長	150
エミュレーション・モード	135	パラレル・インターフェース	151
印刷言語	136	インターフェース・タイプ	151
印刷品質	138	入力バッファ・サイズ	151
NLQ 字体	139	Select-In 信号	152
文字セット	140	AutoFeed XT	153
プリンター互換性 3 (復帰時の自動改行)	141	シリアル・インターフェース	153
プリンター互換性 4 (改行時の自動復帰)	141	インターフェース・タイプ	153
プリンター互換性 5 (用紙送り抑止)	142	入力バッファ・サイズ	154
プリンター互換性 6 (Init)	143	データ・ビット	155
プリンター互換性 7 (圧縮印刷)	144	ポーレート	155
プリンター互換性 8 (斜線付きゼロ)	145	パリティ	156
プリンター互換性 9 (20 CPI)	145	ペーシング・プロトコル	157
アラーム制御	146	接続タイプ	158

この章では、4247 プリンターのパラレルおよびシリアル構成パラメーターを検査および変更する手順について説明します。この章は、パラメーターに従って分けられています。パラメーターとページのリストについては、この章の始めにある目次を参照してください。

注: CONFIGURATION MENU 印刷出力には、プリンターにオプションのシリアル接続機構カードが取り付けられている場合のみ、Serial Interface 項目がありません。同様に、この章でシリアル・インターフェースについて説明している情報は、プリンターがシリアル接続機構用に構成されている場合にだけ適用されます。

文字数/インチ (CPI)

Characters Per Inch (CPI) は、次のいずれかの値に設定できます。

- 10 (デフォルト)
- 12
- 15
- 16.7
- 17.1
- 20

注:

1. ページ幅 (最大印刷位置) が最大物理ページ幅を超えるような CPI 値を指定することが可能です。これが発生する場合、プリンターは最大印刷位置を新しい CPI 設定の最高有効値に自動的に変更します。詳しくは、133ページの『最大印刷位置 (MPP)』を参照してください。
2. このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。

3. 印刷言語として OCR-A または OCR-B のいずれかが選択されるときは、10 CPI だけが有効です。

CPI 値を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
プリンターは次のように表示します。

```
Parallel Configuration
Characters Per Inch
```

4. **Enter** を押して、現行値を表示します。
5. CPI について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
6. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
7. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

行/インチ (LPI)

プリンターの行/インチ (LPI) は、次の値のどちらかに設定できます。

- 6 (デフォルト)
- 8

注: このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。

LPI を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Lines Per Inch
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. LPI について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

最大印刷位置 (MPP)

最大印刷位置 (MPP) は、プリンターが 1 行に印刷する文字数に等しくなります。デフォルト値は 136 です。

選択した CPI は、選択する MPP 値に直接影響を与えます。MPP および CPI 設定は、印刷行の長さを決定します。プリンターの行の最大長は 345.44 mm (13.6 インチ) です。

CPI 設定および行の長さは、MPP を決定します。CPI に行の長さを掛けると、およそその MPP が決まります。

MPP = CPI x 行の長さ (インチ単位)

CPI が次の値である場合	MPP は次の値を超えることはありません
10	136
12	163
15	204
16.7	227
17.1	233
20	272

注:

1. MPP を用紙幅より大きく設定すると、プラテン上に印刷されるため、データが失われることがあり、プラテンおよび印刷ヘッドを傷める場合があります。
2. このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。

MPP 値を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Maximum Print Position
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. MPP について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

最大ページ長 (MPL)

プリンターの最大ページ長 (MPL) は、LPI 設定に応じて 1 ~ 880 行に設定できます。デフォルト値は 66 行です。

MPL は、プリンターが 1 ページに印刷できる印刷行数に等しくなります。MPL は、印刷行数で示されたページ長です。

MPL の計算方法を決定するには、次の例を参照してください。

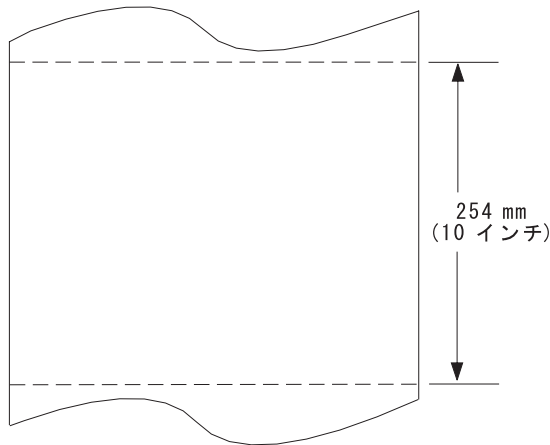
LPI およびページ長が MPL を決定します。行/インチにページ長を掛けると、おおよその MPL が決定されます。

$$\text{MPL} = \text{LPI} \times \text{ページ長 (インチ単位)}$$

たとえば、LPI=6 で、ページ長=254 mm (10 インチ) の場合、次のようになります。

$$\text{MPL} = 6 \times 10$$

$$\text{MPL} = 60$$



注: このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。

MPL を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

CONFIGURATION MENU Parallel Configuration
--

3. **Enter** を押します。

4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Maximum Page Length
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. MPL について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

ミシン目スキップ

ホスト・データ・ストリームが下部余白を作成しない場合は、このパラメーターを使用して、印刷されたページに下部余白を作成します。

8 lpi では、値の範囲は 0 ~ 879 行です。デフォルト値は 0 です。

ミシン目スキップを変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. **Scroll ↑** または **Scroll ↓** を押します。プリンターは次のように表示します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel and Serial Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. **Scroll ↑** または **Scroll ↓** を押します。プリンターは次のように表示します。

```
Parallel and Serial Configuration
Perforation Skipping
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. 希望するミシン目スキップ値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

エミュレーション・モード

Emulation Mode は、次の値に設定できます。

- 4247 (デフォルト)
- 2381 Personal Printer
- 4202 Proprinter III XL
- Epson-FX

注: Start または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。

エミュレーション・モードを変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Emulation Mode
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. Emulation Mode について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

印刷言語

接続機構が Parallel (パラレル) に設定されているときは、プリンターで次の印刷言語が使用可能です。デフォルトには、アスタリスク (*) を付けて示してあります。プリンターで使用可能な印刷言語を選択できます。

次の表から必要な言語設定の値を判別します。

コード・ページ (エミュレーションが Epson-FX に設定されている場合)	コード・ページ (エミュレーションが 4247、4202 III XL、2381 Personal Printer に設定されている場合)	言語
0(*)	N/A	USA
1	N/A	France
2	N/A	Germany
3	N/A	U.K.
4	N/A	Denmark I
5	N/A	Sweden
6	N/A	Italy
7	N/A	Spain I
8	N/A	Japan
9	N/A	Norway

コード・ページ (エミュレーションが Epson-FX に設定されている場合)	コード・ページ (エミュレーションが 4247、4202 III XL、2381 Personal Printer に設定されている場合)	言語
10	N/A	Denmark II
11	N/A	Spain II
12	N/A	Latin America I
13	N/A	French Canadian
14	N/A	Latin American II
437	437(*)	PC
737	737	Greek (MS DOS)
813	813	Greek/Latin (ISO 8859-7)
819	819	Latin I (ISO 8859-1)
850	850	PC Multilingual
851	851	Greek (Old)
852	852	Latin 2/ROECE
853	853	Turkish
855	855	Cyrillic
857	857	Turkish
858	858	euro PC Multilingual
860	860	Portuguese
861	861	Icelandic
862	862	Hebrew
863	863	Canadian French
864	864	Arabic
865	865	Danish/Norwegian
866	866	Cyrillic
869	869	Greek (New)
874	874	Thai
876	876	OCR-A
877	877	OCR-B
912	912	Latin 2 (ISO 8859-2)
913	913	Latin 3 (ISO 8859-3)
914	914	Latin 4 (ISO 8859-4)
915	915	Cyrillic (ISO 8859-5)
916	916	Latin 8 (ISO 8859-8)
920	920	Latin 5 (ISO 8859-9)
921	921	Baltic Multilingual
922	922	Estonian
923	923	Latin 9 (ISO8859-15)
1006	1006	Urdu
1046	1046	Arabic

コード・ページ (エミュレーションが Epson-FX に設定されている場合)	コード・ページ (エミュレーションが 4247、4202 III XL、2381 Personal Printer に設定されている場合)	言語
1089	1089	Latin 6 (ISO 8859-6)
1098	1098	Farsi
1116	1116	Estonia PC
1117	1117	Latvia PC
1118	1118	Lithuania PC
1251	1251	Cyrillic Windows

注:

1. **Start** または **Return** を使用して Configuration Menu を終了すると、プリンターはこのパラメーターへの変更を有効にするために部分リセットを行います。バッファーに入れられたデータは失われます。
2. このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。
3. OCR-A または OCR-B のどちらかが選択される場合、CPI および印刷品質について選択可能なオプションは、それぞれ 10 CPI およびレター品質で固定されません。

印刷言語を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Print Language
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. 希望する言語値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

印刷品質

エミュレーション・モードが 4247、4202 III XL、または 2381 Personal Printer に設定されている場合、プリンターを次のいずれかの値に設定できます。

- DP (データ処理) Quality (デフォルト)
- DP Text Quality

- Near Letter Quality
- OCR-A
- OCR-B

エミュレーション・モードが Epson-FX に設定されている場合、プリンターを次のいずれかの値に設定できます。

- DP Quality (デフォルト)
- Courier
- Gothic
- OCR-A
- OCR-B

注:

1. このパラメーターは、コンピューターによってオーバーライドできます。
2. 印刷言語として OCR-A または OCR-B のどちらかが選択されるときは、OCR-A および OCR-B だけが有効です。

「印刷品質」を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Print Quality
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. 「印刷品質」について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

NLQ 字体

このパラメーターは、エミュレーション・モードが 4247、4202 III XL、または 2381 Personal Printer に設定されているときに表示されます。このパラメーターでは、Near Letter Quality (レター品質) 印刷に使用されるフォントを設定できます。次の値があります。

- Courier (デフォルト)
- Gothic

NLQ 字体を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
NLQ Typeface
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. 「NLQ 字体」について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

文字セット

文字セットを、次のいずれかの値に設定できます。

- PC1 (PC 文字セット 1) (デフォルト)
- PC2 (PC 文字セット 2)
- Italic (Epson-FX のみ)

Character Set (文字セット) を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Character Set
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. 「文字セット」について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

プリンター互換性 3 (復帰時の自動改行)

復帰時に自動改行を実行するように、プリンターを設定することができます。この値は、次のどちらかに設定できます。

Disabled (デフォルト)

復帰後に改行は行われません。

Enabled

復帰後に自動改行が行われます。

「復帰時の自動改行」設定を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility
3 (Auto LF on CR)
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. 「復帰時の自動改行」について希望の値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

プリンター互換性 4 (改行時の自動復帰)

このパラメーターは、エミュレーション・モードが 4247、4202 III XL、または 2381 Personal Printer に設定されているときに表示されます。

プリンターを、改行時に自動復帰するように設定できます。この値は、次のどちらかに設定できます。

Disabled (デフォルト)

改行後に自動復帰が行われません。

Enabled

改行後に自動復帰が行われます。

注: Emulation Mode が Epson-FX に設定されている場合、設定にかかわらず、改行後に自動復帰が行われます。

改行後の自動復帰を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility
4 (Auto CR on LF)
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. 「改行時の自動復帰」について希望の値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

プリンター互換性 5 (用紙送り抑止)

このパラメーターは、エミュレーション・モードが 4247、4202 III XL、または 2381 Personal Printer に設定されているときに表示されます。

プリンターを、ホスト用紙送りコマンドを抑止するか、すべてのホスト用紙送りを受け入れるように設定できます。この値は、次のどちらかに設定できます。

Disabled (デフォルト)

ホストからのすべての用紙送りコマンドが受け入れられます。

Enabled

プリンターが用紙の上端にあり、そのページ用のデータが受け取れなかった場合、ホストからの用紙送りコマンドは無視されます。

注: オペレーター・パネルの用紙送りには影響がありません。

用紙送り抑止を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。

2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility
5 (FF Suppression)
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. 「用紙送り抑止」について希望の値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

プリンター互換性 6 (Init)

プリンターを、Init 信号を検出して、アクティブなときは部分リセットを行うか、信号を無視するように設定できます。この値は、次のどちらかに設定できます。

Enabled (デフォルト)

Init 信号検出が使用可能にされます。Init が活動化されたときにアクションが発生しません。

Disabled

Init 信号検出が使用不可にされます。Init が活動化されるときに、プリンターは部分リセットを行います。

Init 信号を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration  
6 (Init)
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. Init について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押し
ます。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニ
ューの終了』を参照してください。

プリンター互換性 7 (圧縮印刷)

このパラメーターは、エミュレーション・モードが 4247、4202 III XL、または 2381 Personal Printer に設定されているときに表示されます。

データ・ストリームからシフトイン制御が受け取られるときに、圧縮印刷のプリンター CPI 値を設定できます。詳しくは、*IBM 4247 Printer Model 001 Programming Reference* を参照してください。

この値は、次のいずれかに設定できます。

- 15
- 16.7
- 17.1 (デフォルト)

圧縮印刷を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU  
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration  
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility  
(Condensed Print)
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。

8. 「Condensed Print」について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

プリンター互換性 8 (斜線付きゼロ)

この値は、次のどちらかに設定できます。

Disabled (デフォルト)

印刷されるゼロはすべて、斜線なしで表示されます。

Enabled

印刷されるゼロはすべて斜線付きで表示されます。

斜線付きゼロを変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility
8 (Slashed Zero)
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. 斜線付きゼロについて希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

プリンター互換性 9 (20 CPI)

このパラメーターは、エミュレーション・モードが 4247、4202 III XL、または 2381 Personal Printer に設定されているときに表示されます。

プリンターを、データ・ストリームから 20 CPI 縮刷機能を実行できるように設定できます。詳しくは、*IBM 4247 Printer Model 001 Programming Reference* を参照してください。

この値は、次のどちらかに設定できます。

Enabled (デフォルト)

20 CPI がデータ・ストリームによってアクセスできないようにします。

Disabled

20 CPI がデータ・ストリームによってアクセスできるようにします。

20 CPI を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Printer Compatibility
```

5. **Enter** を押します。
6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Printer Compatibility
9 (20 CPI)
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. 20 CPI モードについて希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

アラーム制御

音響プリンター・アラームを、次のどちらかの値に設定できます。

- Enabled (デフォルト)
- Disabled

注: 音響アラームが使用不可になっている場合であっても、**Set Top of Form** を押したり、いくつかの装置チェック条件で、アラームが鳴ります。

アラーム制御を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。

2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Alarm Control
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. アラーム制御について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

ホスト・オーバーライド・パラメーター

用紙ソース

このパラメーターにより、プリンターは、ホスト・ストリームによって送られた「用紙ソース」選択コマンドを受け入れるか、無視 (オーバーライド) することができます。Paper Source は、次のどちらかに設定できます。

Disabled (デフォルト)

プリンターは、用紙ソース選択についてホスト・データ・ストリームから受け取ったコマンドを受け入れて、処理します。

Enabled

プリンターは、ホスト・データ・ストリームから受け取った、用紙ソース選択を指定する コマンドを無視します。プリンターは、オペレーター・パネルで選択された用紙ソースを使用します。ホストから送られたコマンドは、オペレーター・パネルで選択された用紙ソースをオーバーライドできません。

用紙ソースを変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel and Serial Configuration
```

3. **Enter** を押します。

4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Override Host
```

5. **Enter** を押すと、プリンターは次のように表示します。

```
Parallel Configuration
Paper Source
```

6. **Enter** を押して、現行値を表示します。
7. 用紙ソースについて希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
8. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
9. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

文字数/インチ (CPI)

このパラメーターにより、プリンターは、ホスト・データ・ストリームによって送られた「文字数/インチ」コマンドを受け入れるか、無視 (オーバーライド) することができます。文字数/インチは、次のどちらかに設定できます。

Disabled (デフォルト)

プリンターは、「文字数/インチ」選択についてホスト・データ・ストリームから受け取ったコマンドを受け入れ、処理します。

Enabled

プリンターは、文字数/インチについてホスト・データ・ストリームから受け取ったコマンドを無視します。プリンターは、プリンター構成で設定された「Characters Per Inch (文字数/インチ)」値を使用します。

「文字数/インチ」設定を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel and Serial Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Override Host
```

5. **Enter** を押すと、プリンターは次のように表示します。

```
Parallel Configuration
Paper Source
```

6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Characters Per Inch
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. Characters Per Inch について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押して、現行値を表示します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

行/インチ (LPI)

このパラメーターにより、プリンターは、ホスト・データ・ストリームによって送られた「行/インチ」コマンドを受け入れるか、無視 (オーバーライド) することができます。行/インチは、次のどちらかに設定できます。

Disabled (デフォルト)

プリンターは、「行/インチ」選択についてホスト・データ・ストリームから受け取ったコマンドを受け入れ、処理します。

Enabled

プリンターは、文字数/インチについてホスト・データ・ストリームから受け取ったコマンドを無視します。プリンターは、プリンター構成で設定された「行/インチ」値を使用します。

「行/インチ」設定を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel and Serial Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Override Host
```

5. **Enter** を押すと、プリンターは次のように表示します。

```
Parallel Configuration
Paper Source
```

6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Lines Per Inch
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. Lines Per Inch について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押して、現行値を表示します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

最大ページ長

このパラメーターにより、プリンターは、ホスト・データ・ストリームによって送られた「最大ページ長」コマンドを受け入れるか、無視 (オーバーライド) することができます。最大ページ長は、次のどちらかに設定できます。

Disabled (デフォルト)

プリンターは、「最大ページ長」選択についてホスト・データ・ストリームから受け取ったコマンドを受け入れ、処理します。

Enabled

プリンターは、「最大ページ長」についてホスト・データ・ストリームから受け取ったコマンドを無視します。プリンターは、プリンター構成で設定された「最大ページ長」値を使用します。

「最大ページ長」設定を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel and Serial Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Override Host
```

5. **Enter** を押すと、プリンターは次のように表示します。

```
Parallel Configuration
Paper Source
```

6. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Maximum Page Length
```

7. **Enter** を押して、現行値を表示します。
8. Maximum Page Length について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
9. **Enter** を押して、現行値を表示します。

選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。

10. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

パラレル・インターフェース

インターフェース・タイプ

このパラメーターでは、パラレル接続機構のシステム・インターフェースを設定できます。Interface Type (インターフェース・タイプ) は、次のどちらかの値に設定できます。

- PC Parallel (デフォルト)
- 1284 Parallel

インターフェース・タイプを変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Interface Type
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. Interface Type について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

入力バッファー・サイズ

このパラメーターでは、使用する入力バッファーのサイズを選択できます。次の値があります。

- 256
- 2K
- 12K
- 32K (デフォルト)
- 64K

入力バッファー・サイズ (Input Buffer Size) を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。

2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Input Buffer Size
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. 入力バッファ・サイズについて希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

Select-In 信号

このパラメーターは、Epson-FX エミュレーション・モードでだけ有効であり、プリンターに Select-In 信号の処理方法を指示します。Select-In 信号は、次のどちらかの値に設定できます。

Enabled (デフォルト)

Select-In 信号は無視されて、常にオンとして扱われます。

Disabled

プリンターはホストからの Select-In 信号を検査します。

Select-In 信号を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
Select-In Signal
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. Select-In Signal について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。

8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

AutoFeed XT

このパラメーターは、Epson-FX エミュレーション・モードでだけ有効であり、プリンターに、ホストが復帰の後自動改行を行うかどうか決めるように指示します。

この値は、次のどちらかに設定できます。

Disabled (デフォルト)

この機能は、「プリンター互換性 3 - 復帰時の自動改行」を設定することによって決定されます。

Enabled

ホストが、復帰後に自動改行を行うかどうかを決めます。

「AutoFeed XT」設定を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel Configuration
AutoFeed XT
```

5. **Enter** を押して、現行値を表示します。
6. AutoFeed XT について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
7. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
8. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

シリアル・インターフェース

インターフェース・タイプ

このパラメーターでは、シリアル・インターフェース接続機構タイプを選択できます。インターフェース・タイプ (Interface Type) は、次のどちらかに設定できます。

- RS-232C (デフォルト)
- RS-422A

インターフェース・タイプを変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。

2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel and Serial Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel and Serial Configuration
Serial Interface
```

5. **Enter** を押して、次のように表示します。

```
Serial Interface
Interface Type
```

6. **Enter** を押して、現行値を表示します。
7. Interface Type について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
8. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
9. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

入力バッファ・サイズ

入力バッファ・サイズは、次のいずれかの値に設定できます。

- 256
- 2K
- 12K
- 32K (デフォルト)
- 64K

入力バッファ・サイズ (Input Buffer Size) を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel and Serial Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel and Serial Configuration
Input Buffer Size
```

5. **Enter**↑ を押すと、プリンターは次のように表示します。

```
Serial Interface
Input Buffer Size
```

6. **Enter** を押して、現行値を表示します。
7. 入力バッファ・サイズについて希望する値が表示されるまで、**Scroll**↑ または **Scroll**↓ を押します。
8. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
9. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

データ・ビット

入力バッファのサイズは、次のどちらかの値に設定できます。

- 7
- 8 (デフォルト)

入力バッファ・サイズを変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll**↑ または **Scroll**↓ を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel and Serial Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll**↑ または **Scroll**↓ を押します。

```
Parallel and Serial Configuration
Serial Interface
```

5. **Enter**↑ を押すと、プリンターは次のように表示します。

```
Serial Interface
Data Bits
```

6. **Enter** を押して、現行値を表示します。
7. データ・ビットについて希望する値が表示されるまで、**Scroll**↑ または **Scroll**↓ を押します。
8. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
9. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

ボー・レート

ボー・レートのサイズは、次のいずれかの値に設定できます。

- 300

- 600
- 1200
- 2400
- 4800
- 9600 (デフォルト)
- 19200
- 38400

ボー・レートを変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel and Serial Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel and Serial Configuration
Serial Interface
```

5. **Enter** を押すと、プリンターは次のように表示します。

```
Serial Interface
Baud Rate
```

6. **Enter** を押して、現行値を表示します。
7. Baud Rate について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
8. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
9. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

パリティ

パリティは、次のいずれかの値に設定できます。

- None (デフォルト)
- Odd
- Even
- Mark
- Space

「パリティ」設定を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel and Serial Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel and Serial Configuration
Serial Interface
```

5. **Enter** を押すと、プリンターは次のように表示します。

```
Serial Interface
Parity
```

6. **Enter** を押して、現行値を表示します。
7. Parity について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
8. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
9. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

ペーシング・プロトコル

ペーシング・プロトコルは、次のどちらかの値に設定できます。

- DTR (デフォルト)
- XON/XOF

「ペーシング・プロトコル」設定を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel and Serial Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel and Serial Configuration
Serial Interface
```

5. **Enter↑** を押すと、プリンターは次のように表示します。

```
Serial Interface
Pacing Protocol
```

6. **Enter** を押して、現行値を表示します。
7. Pacing Protocol について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
8. **Enter** を押します。

選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。

9. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。

接続タイプ

接続タイプは、次のどちらかに設定できます。

Local (デフォルト)

プリンターはホスト・コンピューターにローカル接続されます。

Remote

プリンターは、外付けモデムを介して、ホスト・コンピューターにリモート接続されます。

「接続タイプ」設定を変更または検査するには、次の手順で行います。

1. **Menu** を押します。
2. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
CONFIGURATION MENU
Parallel and Serial Configuration
```

3. **Enter** を押します。
4. プリンターが次のように表示するまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。

```
Parallel and Serial Configuration
Serial Interface
```

5. **Enter↑** を押すと、プリンターは次のように表示します。

```
Serial Interface
Connection Type
```

6. **Enter** を押して、現行値を表示します。
7. Connection Type について希望する値が表示されるまで、**Scroll↑** または **Scroll↓** を押します。
8. **Enter** を押します。
選択した値の前にアスタリスク (*) が表示されます。
9. **Start** または **Return** を押して、Menu を終了します。61ページの『構成メニューの終了』を参照してください。